

菊 六郷ふれあい雪まつり 川に3年ぶりの雪がきた！



1～4めったに見られない雪を思いっきり楽しむ
5行列のできる小谷村の特産品販売 6きくのんも遊びに来たよ 7景品が貰えるゲーム大会



2月4日、市と友好交流都市協定を結んでいる長野県小谷村から、3年ぶりの雪のプレゼントが届きました。今回会場となった六郷地区センターには、10トントラック2台分の雪が運び込まれ、雪で作ったすべり台や雪遊びができる広場が設置されました。子どもたちは、そりすべりをしたり雪だるまを作ったりと、普段見ることのない雪に目を輝かせながら楽しんでいました。また、「雪中キャベツ」や「おやき」などの小谷村特産品の販売や、ゲーム大会も行われ、会場は多くの地域住民で賑わいました。



一 代官屋敷梅まつり・長屋門フェスタ 足早い、春の訪れ

2月5日、国指定重要文化財「黒田家代官屋敷」で毎年恒例の「梅まつり」が開催されました。普段入ることができない庭園が3月5日まで無料開放され、寒紅梅、白加賀など13種類およそ160本の梅の花が、来場者を魅了しました。また、初日の5日には、「長屋門フェスタ2023」が3年ぶりに開催。会場では、ミニ茶娘による茶こちゃん音頭の披露や、市民グループによるバンド演奏、飲食や地場産品の販売などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。



1梅の花と一緒に写真を撮る家族 2ミニ茶娘が踊りを披露

目 小笠南小 通学路ごみ拾い 指せ、きれいな通学路

2月9日、小笠南小学校の6年生28人が、通学路のごみ拾いを行いました。家庭科の授業の一環で、地域の課題を考える中、児童が「いつも通っている通学路にごみが落ちている」ことに気が付いたことから、実際にごみを拾ってみることで「自分たちにどんなことができるのか」を考えてみようとして実施されました。児童は、小学校の北側と南側の2班に分かれ、通学路を歩きながらごみを拾い、タバコの吸い殻やペットボトルなど1時間でおおよそ20キロのごみが集まりました。



1道路脇のごみを拾う 2拾ったごみはしっかり分別